

今月からこの6人で活動します！

ありが隊 新聞



新メンバー月

編集担当!

vol.49 2017.4.27(木) 発刊

初めまして！4月から天龍村ありが隊で活動しております。柴田 大輔です。今回は1人大きなスペースを頂いたので自己紹介していきたいと思います。2月3日生まれの23歳・O型・みずがめ座。趣味は1人旅です！子供のころから城や神社仏閣が好きで主に城を巡るために旅しています。最近は古着にも興味を持っているので古着屋巡りにも行っています。3月には福岡県福岡城・愛媛県宇和島城&松山城・高知県高知城に行き、福岡では古着屋にも行ってきました！長野にも城・神社仏閣・古着屋があるので少しずつ巡っていききたいと思います。



出身は兵庫県尼崎市です。尼崎市は兵庫県の南東部に位置していて、JR尼崎駅からJR大阪駅まで約5分。JR神戸駅まで約20分。JR京都駅まで約40分というとても便利な街で育ちました。尼崎駅は数分に1本は電車が来るし、徒歩・自転車で生活に必要なものはほとんど揃います。住んでいる立場からするととても住みやすい街です。

尼崎市からなぜ天龍村に来たのか...子供のころ、夏休みになると親戚のいる愛媛や大分に家族で遊びに行っていて、山・海・古い家・田んぼや畑・星、その土地では当たり前風景。でも、自分にとってはどれもとても新鮮だったのを覚えています。そして、いつの間にか田舎で暮らすことに興味を持ち、大学3年生になり地域おこしが出来るような仕事があるのかどうかを大学で聞きました。でも新卒ではそんな仕事は無いと言われました。そりゃそうですよねー！地域をおこすためには何かしらの専門知識を身につけていてそれを実践できないといけません。だから必然的にどこかの会社で専門知識を得る必要があるわけで、新卒が出来る仕事じゃないんです。でもそんな仕事がしたい。地域おこし協力隊の存在は高校生の時から知っていました。「どこで協力隊やってるんやろー。」大学を卒業してバイトをしながら協力隊のことを調べていました。「長野県天龍村こんな名前の村があるんやー。」はじめはその程度でした。去年、飯田市座光寺で田植えをする機会があり、その時天龍村のことについて聞いてみたんです。お茶の話だったりお年寄りが元気なイメージがあるだったり。でも最後にはあそこは何もないところだと言われ...何もないところに人おるわけないやん。というところに興味を持ち、また活動報告会にも参加して「ないものねだりよりあるものさがし」に共感し天龍村に来たわけです。くねくね道・自然ありますよね。桜めっちゃ綺麗やないですかー。

もう少しで村民生活3週間！今天龍村で何してるの?...今は『ていざなす』を育てるために畑の準備をしているところです。あとは地区巡りですかね。4月13日(木)に下山地区に行ってきました。地区の方からのお誘いもあり16日(日)に水神様の祭りに参加させて頂きました。そのあとのお花見も参加して。いやー楽しかった。地域の人と交流って地元では皆無だったもので...地区の方からもそうゆうものに参加することは大事なことだと教えて頂けていい休日をご過ごすことができました。『ていざなすづくり』・『地区巡り』はまだまだ始まったばかりで村民生活は約3週間。これからお会いする人の方が確実に多いです。見かけた方・興味がある方気軽に声をかけてもらえると幸いです。もちろん自分からも声をかけていきますよ！こんな長々とした自己紹介初めてです。これもいい経験だー。読んでくれた方貴重なお時間ありがとうございました。これからよろしくお祈りします！



天龍村のゆずがアイスに変身しました！！ 柏原亜希

昨年の秋頃に収穫した天龍村のゆずを使ったアイスが完成しました！「ゆずジェラート」「ゆずミルクジェラート」の2種類あります！！4月1日(土)から販売開始した商品ですが、3月23日(木)発刊の新聞(信濃毎日、中日、南信州)に載せて頂いた事もあり、村内の方から激励のお電話を頂いたり、道でお声かけ頂いたり月村外の方からは『新商品できたんだね！おめでとう！』『注文したいんだけどどうすれば...?』などアイスについて沢山連絡がある1ヶ月でした！120lm入りで、1個300円。龍泉閣とおきよめの湯で販売しています！おきよめの湯では、レストランでも食べられます月(毎週金曜日の11:00~14:00の間にご飯を食べて頂いた方にミニアイスが付いてきます月♪※おきよめ御膳のみ、毎日つくそうです月)



球根娘の山ゆりプロジェクト、今年の芽を発見！

清水の山ゆり園に植わっている山ゆり。4月11日(火)に数本の球根からの発芽を確認しました！！今年の開花は2年目なので昨年よりも沢山の山ゆりが咲いてくれる事を願いつつ、成長を見守っていきたく思います月♪また、今年は獣害の対策としてゆり畑の周囲をローズマリー(ハーブの一種)という薬草で囲ってみようと考えました！←動物は人の何倍も嗅覚が優れている為、この匂いが苦手なのだそうです。動物が嫌ってくれて、見た目も花なのでかわいい花壇に出来ると思います月 少しずつ変化していく山ゆり園を覗きにいらして下さい(^-^)



ギ-ニョのこのごろ



結婚式でスーツギ-ニョです ▶▶▶

桜が満開になりましたね。この文章を書いている今日は、すでに散っている桜も多く見られました。3月末から4月の第2週まで毎週末帰省しておりました。仕事やら法事やら結婚式やらで、財布からお金がどんどん無くなっていきました。ただ、東京ではプロのデザイナーの方と多く知り合うことができ、自分がデザインしたものや、田舎でデザイナーがどう活動していくのか考えて頂き、たくさん刺激を受け、有意義な時間を過ごすことができました。ここで一つ報告なのですが、我々天龍村ありが隊のロゴマークを再度変更させて頂きました。(上部左)モチーフは私たちがイベントなどで着用する前掛けにしました。その前掛けの紐が円形になり下で結んでるのは、村民の皆様と一丸となり、そして結びついて活動をしていきたいという想いから表現しました。今後は車の側面にプリントしたり、ステッカーなどにしようと考えています。今後ともご最前にもして下さると嬉しいです。他にも、今月はケーブルテレビの番組「ハナコの知らない世界」の編集に多くの時間を費やしています。そのため役場にいることが多いですが、ギ-ニョは元気にやっています。今月のハナコは、天龍農林業公社・中部電力(平岡ダム)・デイサービスの特集を放送する予定です。農林業公社の製品がどのように完成するのか、中部電力が平岡ダムをどのように管理しているのか、デイサービスではどんな仕事をしているのかなど、わかりやすくまとめました。色々な発見があり、見所がたくさんある番組となりましたのでぜひご覧くださいませ♪ また、この場をお借りして、撮影にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



最近秘境駅ツアーの関係で平岡駅でたくさんアルクマを見ることができて幸せです。

満月屋一階夢のスペース。

はばなのナナナ♪

3月28日(火)に秦治三夫さんに指導してもらいながら、満月屋の一階の土間にコンクリート敷きをしました。満月屋に遊びに来てくれたお客さんも一緒に生コンのバケツリレー。所々に屋根の葺き替えの時に余った瓦を散りばめたり、玄関前は月の満ち欠けを作って素敵な空間になりました！いや～プロのコテづかいは本当にすごい！あっという間に綺麗な床になりました。治三夫さん、手伝ってくれたみんな、ありがとうございました。村の人と満月屋のお客さんとで顔を見ながらおしゃべりをしながら一緒にご飯が食べられる場所にしたいなあ～と思っているので土間からコンクリートになった一階をみてワクワクしていました！たのしみ～♪



ルーツを探すあんちゃがご来月！！！！

何のつながりもない若い人が満月屋に泊まりに来てくれました！いろいろ話を聞いていると「実はルーツが天龍村にあるんですね、」と話してくれて、聞いていると実はお客さんのひいおじいちゃん天龍村の人で、今回の旅はひいおじいちゃんの住んでいた家を探したくて来たとのことで、更に話を聞くと、満月屋に来る前にその家を探していて、その途中でタイヤがパンクして、困っているときにトイレに行きたくなくて、どうしようもなく近くのお家のかしてもらって、ダメもとで「この辺に～さんのお家があったの知りませんか。」と聞いてみるとなんと、「～さんは俺の奥さんの親戚だよ」と繋がって、色々お話しも聞けて、実際の家も教えてもらえたらいいんです。私に文才が無くて上手に伝えられなくてすみません。でもこんなことがあるんだあ～とびっくりしたので書いてみました(笑) はばな



今日の明花

植林体験に行ってきました！

4月17日(月)～19日(水)の3日間向方地区でヒノキの植林体験をしてきました。

武蔵野大学で行われる「天龍村講座」では、天龍村の林業にも関わればと考えており、そのタイミングで、村松久一さんから「春にヒノキを植えるよ！」と伺ったので、まずは自分自身が林業に関わってみたいと、参加してきました。

等高線状に植える難しさ

植える作業の次は下草刈り(夏)。次の作業で草と一緒にヒノキを切らないように等高線状に植えました。なかなかまっすぐ横へ横へ植えていくのが難しい！植林を体験してからは、山を見る目がちょっと変わりました。



ヒノキの見分け方

←葉の裏面 「Y(ワイ)は、ヒノキやで～」と学生時代に教わりました。

(福本 明花)

30年、40年後を見据えて

今回植えたヒノキたちが大きくなるのは、30～40年後。長い時間軸を少し体感することができました。「私は30年後40年後何をしてるかなあ」「大きくなった木をみにこれるかなあ」と想像しながら1本1本植えました。持続可能な山づくり。

未来のためにバトンを私たちがもつなぐことが出来たのかなと思います。これからのヒノキの成長にも関わっていきたくと思います！！
大きくなあれ～～～



左：東栄町から遊びに来てくれた、伊藤拓真君と一緒に植林体験！
右：最後に看板を立てて無事3000本のヒノキの植林完了！

今月の随筆

(ずいひつとは、心に浮かんだ事、見聞きしたことなどを筆にまかせて書いた文章のことです。)

上野真純

4月になり、桜の花が咲きましたね。天龍村の桜、いいですね～❀。つい桜に目がいってしまいます。3月の中旬頃には、味噌で行われている味噌仕込みを体験しました。旧農林業公社で行われたのですが、味噌を作るための機械が立派な厚と、仕込む人の動きにビックリしました。このように天龍村の味噌は作られているのだと感心しました。



3月30日(木)には、歴史勉強会で川上正明さんの話を伺いながら、大河内の鹿追い祭りに行きました。人が多く、ビックリしました。4月8日(土)は、先月号で予告した通り、かじかの湯でフリーマーケットに参加しました。私は、本を数冊と傘を30本程度用意して持っていき、傘だけ売れました。場所代と昼食代、そして温泉代を得ることができました。天龍村の人にも会うことができたので行ってよかったと思いました。4月10日(月)は、社会福祉協議会のボランティアの方々と松島地区の中部電力にお花見に行きました。天気は曇っていましたが桜は満開で、いい花見ができました。

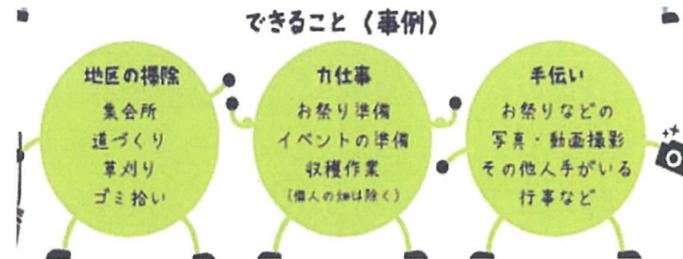


4月から「ていざなす」作りに挑戦しています。組合に入り、丁寧な教えを受けながら取り組んでいます。草むしりをするとすぐに筋肉痛になりました。作業中は、花粉でクシャミをしながら取り組んでいます。4月1日(土)から、東原地区にある村営住宅から南下地区に引っ越ししました。引っ越しにはお金がかかりますね。5月も村民の皆様と話をしていながら柔軟に対応していきたいと考えています。引き続き頑張りたいと思います。ご支援のほどよろしくお願いします。

「ありが隊の日」始めます！！



今年度は新たに1人増え、6人体制になったありが隊。各地区の区長さんには文書でお伝えしておりますが、これからますますがんばっていこう！ということで新企画『ありが隊の日』を考えましたので発表します！日々それぞれの活動の中で、「村のため」というキーワードをもって模索しながら活動していますが、もっと村の人の声を聴きたい。もっといろんな人と繋がりたい。何か自分たちに出来ることはないか。と考えた時に、今の活動にとらわれず各地区に行き、一日その地区のために作業をしてみたい。そうすることで色々な意見や新たな繋がりが出来るのではないかと考えました！具体的な活動内容は以下の通りです。



注意事項

- ・個人へのお手伝い・直接的な営利目的の作業はお断りさせていただきます。
- ・私たちは素人です。知識や技術はありませんが、やる気はあります！！
- ・奉仕する地区は、各地区の作業内容を踏まえて決めるため、何うのに時間がかかる場合がございます。また、活動は1日と考えています。
- ・作業内容、作業時間、日程はご相談の上、決定したいと思います。

(注意) ありが隊の隊員は村に来て短くて、まだまだ出来ることも生きる力も乏しいひよっこ素人集団です。ですが、頼まれたことを全力で取り組みたいと思っていますので、暖かく見守っていただけたらと思います。

まずはここからやってみよう。という企画なのでやりながら、皆さんの声を聴きながら徐々に改善していこうと思っています。

もし、地区の皆さんで「～してほしい」という意見があれば区長さんを通して連絡を頂けたら嬉しいです！！よろしくお願いします！